

■ 岐阜県の土地区画整理事業の実績

はじめに

岐阜県の土地区画整理事業は、昭和3年の旧法（耕地整理法）による事業から、戦災復興土地区画整理事業等を経て現在までに、約6,200ha 約250地区の土地区画整理事業が実施されてきました。これは、県下の用途地域指定面積の17%、DID指定面積の34%に相当します。

現在、施行中の土地区画整理事業は、25地区、約357ha（平成23年4月1日時点）が継続して事業を推進中であり、平成13年度から平成22年度までに36地区、約829haの事業が完了しています。

このように、土地区画整理事業は、岐阜県のまちづくりにおいて住宅地の供給及びスプロール化の抑制に多大な貢献をしてきました。

平成13年から平成22年の間に実施された土地区画整理事業数

市町村名	地区数	市町村名	地区数
岐阜市	13	美濃市	3
羽島市	3	美濃加茂市	5
各務原市	7	可児市	2
北方町	2	郡上市	1
瑞穂市	1	多治見市	6
本巣市	1	土岐市	1
大垣市	2	瑞浪市	2
垂井町	1	恵那市	3
養老町	1	高山市	2
関市	5	合計	61